

14年、都内への旅行者 経済効果6%増 最高の12兆円

東京都は7日、2014年に都内を訪れた旅行者による経済波及効果が前年比6・0%増の約12兆円となり、過去最高を記録したと発表した。このうち、外国人旅行者に

経済波及効果は拡大している



(注) 東京都調べ

よる効果は35・4%増の約1兆7000億円だった。円安や査証（ビザ）発給要件の緩和で外国人客が増加。商業施設やホテルなどで消費が伸びている。

経済波及効果は都が5月に公表した観光消費額をもとに算出した。都内

在住者による効果は0・1%増の約3兆8000億円、都内在住以外の国内旅行者による効果は3・7%増の約6兆4000億円だった。

外国人客の1人当たりの平均消費額は観光、ビジネスともに国内客を上回った。

都は同日、15年1～3月に都内を訪れた旅行者数も発表し、外国人客は前年同期比37・5%増の約255万人に上った。四半期ベースで過去最高だった。日本人客は4・6%増の約1億3000万人だった。